

令和 7 年度

船型試験体製作

仕様書

令和 8 年 1 月

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

1. 製作概要

本製作は、エアポート型水上ロボットの検討のため、2 タイプの船型で 3 種の船長の船型試験体を製作するものである。

2. 納入場所

神奈川県横須賀市長瀬 3 丁目 1 番 1 号
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 水中作業環境再現水槽

3. 納期

契約締結日より令和 8 年 2 月 27 日までとする。なお、製作期間中の土曜日、日曜日及び祝日は休日として設定している。

4. 業務仕様

受注者は、表 4－1 に示す 2 タイプの船型（平板型，双胴型）で各々 3 種類の船長の船型試験体（合計 6 体）を製作するものとする。

4－1 船型試験体（平板型）の製作

受注者は、比重 0.3 以下の浮力材を選定し、その浮力材を加工して、平板型船型の試験体を 3 種類の船長（1500mm，1000mm，700mm）で製作するものとする。船型試験体の全幅は 700mm とする。細部形状は参考図を参照のこと。

また、製作した船型試験体の表面に塗装を施すものとする。ウレタン系によるトップコート仕上げを基本とするが、別の手法とする場合は監督職員と協議すること。

4－2 船型試験体（双胴型）の製作

受注者は、比重 0.3 以下の浮力材を選定し、その浮力材を加工して、双胴型船型の試験体を 3 種類の船長（1500mm，1000mm，700mm）で製作するものとする。船型試験体の全幅は双胴の橋渡し部を含めて 700mm とする。細部形状は参考図を参照のこと。

また、製作した船型試験体の表面に塗装を施すものとする。ウレタン系によるトップコート仕上げを基本とするが、別の手法とする場合は監督職員と協議すること。

表 4－1 船型試験体の形状と寸法の組み合わせ一覧

平板型	双胴型
L=1500mm	L=1500mm
L=1000mm	L=1000mm
L=700mm	L=700mm

※全幅 W=700mm（共通）

5. 検 査

本仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

6. その他

6－1 契約内容の変更手続きについて

- (1) 本仕様書に明記なき事項及び本製作の遂行上疑義が生じた場合は、全て両者が協議のうえ、決定しなければならない。
- (2) 製作内容の変更により、契約金額に変更が生じる場合は、契約変更を適正に行うため、協議及び指示を徹底するとともに、協議書及び指示書等があるものを契約変更の対象とし、納期末日までに変更契約を行うものとする。
- (3) 書面を提出する場合の書式（提出部数も含む）は、監督職員と協議のうえ、決定するものとする。

6－2 成果物

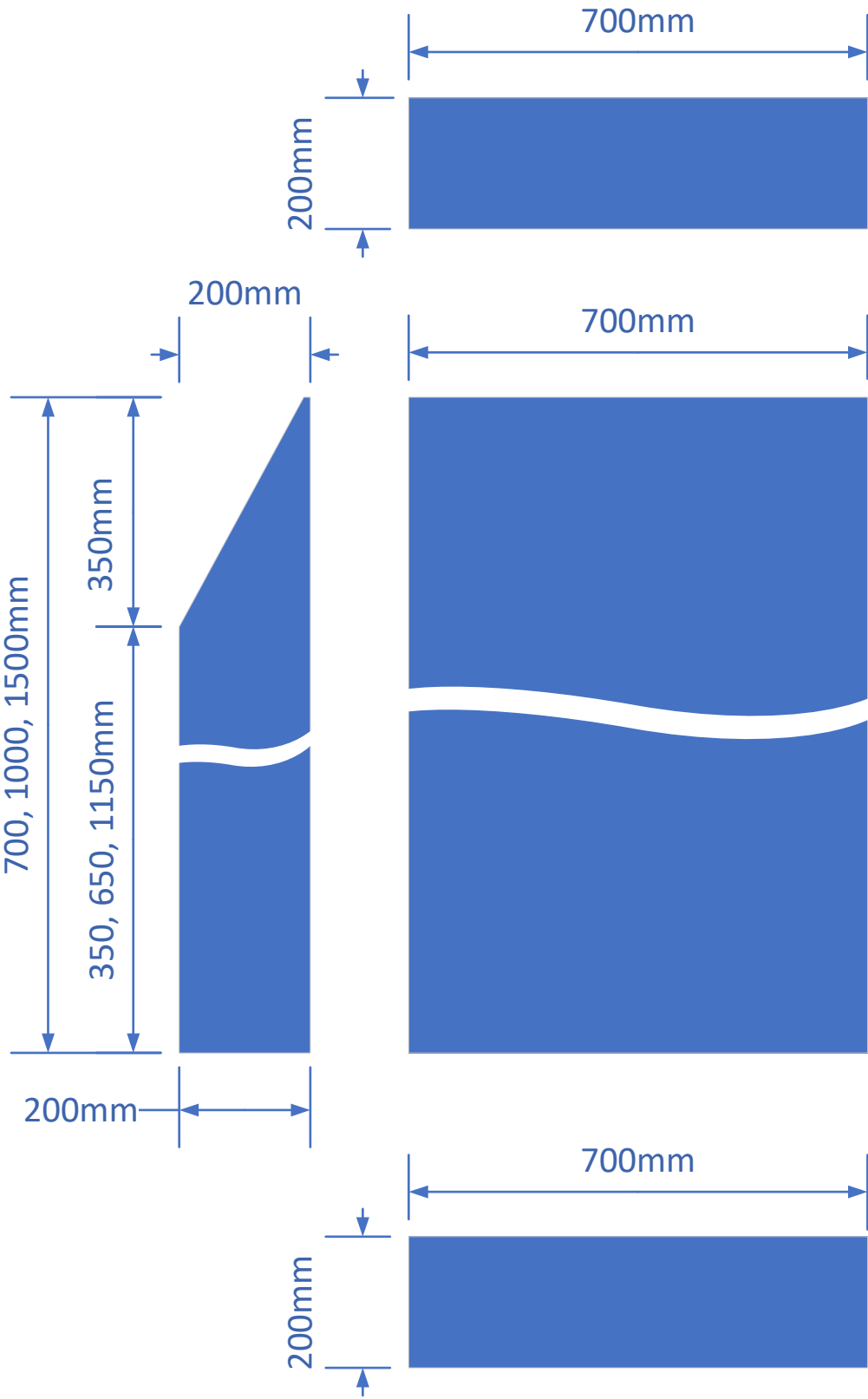
本製作における完成図書は、電子納品によるものとする。

- (1) 電子納品とは、提出書類すべての最終成果(以下「完成図書」という)を電子データで作成し、納品するものである。
- (2) 「完成図書」は、作成した電子データを電子媒体(CD-R 又は DVD-R)で2部提出するものとする。なお、「完成図書」の詳細内容及び電子化については、監督職員と協議のうえ、決定するものとする。
- (3) 特記仕様書及び発注図面の電子データは、発注者が提供する。
- (4) 提出書類
 - ① 仕様書(発注図面含む)
 - ② 納品図面
 - ③ 写真

以上

参考図

平板型
(L700,1000,1500mm)



双胴型
(L700,1000,1500mm)

